

建築構造力学 B

Structural Mechanics B

教員名	多田元英（ただ もとひで）							
教員連絡先 （研究室所在地・TEL）	吹田キャンパス S 1 棟 7 階 7 2 5 室 電話：06-6879-7651							
E-MAIL アドレス	tada@arch.eng.osaka-u.ac.jp							
履修対象	建築工学コース（3 年次）							
単位	2	セメスター				5		
受講条件	建築構造力学基礎および建築構造力学 A を修得していることが望ましい。							
授業の教育目的・目標 他科目との関連	建築構造における不静定骨組の解析理論と、マトリクス変位法、有限要素法について講義する。							
学習・教育目標	A	B	C	D	E	F	G	H
				◎	○			
授業計画・概要	テーマ	概要						学習・教育目標
	たわみ角法および固定モーメント法（7 回）	小規模な構造物や簡単な架構の解析に常用されているたわみ角法や固定モーメント法を用いた解法の専門的な知識を身に付ける【小テストを含む】。（高度7回）						D, E
	マトリクス変位法（5 回）	コンピュータ利用を前提としたマトリクス変位法の成り立ちと理論について専門的な知識を身に付ける。（高度5回）						D, E
	有限要素法（2 回）	有限要素法の成り立ちと様々な有限要素モデルについて専門的な知識を身に付ける。（高度2回）						D
	期末試験（1 回）							
教科書	中村恒善他著「建築構造力学図説・演習 II」、丸善							
参考図書・文献等								
成績評価方法・評価基準	講義途中で行う小テスト(30%)と学期末試験(70%)で評価する。							
オフィスアワー	随時 e-mail にて対応							
コメント								